

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立精神障害者支援センター														
指定管理者	港福・大星グループ（社会福祉法人港福会・大星ビル管理株式会社）														
指定期間	令和	3	年	6	月	1	日	～	令和	13	年	3	月	31	日
募集方法	公募	グループ化の有無		－	利用料金制の採用		○	使用許可権限の付与		－					
施設所管課	保健福祉支援部障害者福祉課														

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			業務（シルバー人材センター等）	合計
	正	常	非常	正	常	非常		
職員数	16	16		10	1	9		26
	令和4年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		1	3	0				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考
地域活動支援センター登録者数	437	471	238			
就労継続支援契約者数	28	29.0	35.0			
短期入所利用泊数	128	137	168			定員：2名、契約者数：31（令和6年度）
相談件数（来所及び電話）	20,315	20,882	22,589			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考
経費実績	収入	225,842,893	239,603,746	260,686,005	0	0
	指定管理料（清算後）	197,442,568	208,105,424	216,726,226		
	利用料金収入	28,277,635	31,155,891	43,676,659		
	その他収入	122,670	342,431	263,020		
	支出	204,233,822	215,793,689	225,806,663	0	0
	職員人件費	134,276,727	142,853,616	149,423,815		
	光熱水費	4,556,721	3,852,938	4,249,425		
	修繕費	1,087,680	689,920	2,133,120		
	事業運営費	30,679,000	24,107,105	24,579,937		
	施設管理経費	24,802,138	25,064,820	25,791,480		
	その他経費	18,831,556	19,225,300	19,628,886		
差引収支額	21,609,071	23,810,057	34,879,342	0	0	
年度協定書で定める指定管理料	221,537,392	228,370,152	229,671,486			

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
〔施設の維持管理〕	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	3 / 5	×5 15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2 6 / 10
〔事業運営〕	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
区による評価合計点					86 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、当該項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	本年度は、多様化する福祉ニーズや制度改正がなされる中、各事業とも柔軟かつ的確な支援を展開するとともに、制度整備と地域連携の深化を図った。具体的には、利用者の意見を取り入れた利用ルールの見直しや、区との協議、第三者委員との連携、職員の接遇向上を目的とした研修の実施を進めた。また、地域行事への参加、ボランティアとの協働、医療・行政機関との連携を通じて、地域に根ざした支援体制の確立を推進した。 施設管理については、発生する不具合に共同事業体が一体となって着実に対処し、事故を防ぐことができた。
区（施設所管課）による評価	日々寄せられる精神障害者からの相談に丁寧に対応するとともに、施設利用者の居場所となる多彩な講座プログラムの実施や、就労継続支援事業における契約者増加と活動の充実など、精神障害者が地域で自立した生活を送るための支援をしました。また、地域の行事に積極的に参加し、地域との関係強化に努めていました。施設管理は、突発的な不具合が生じた際、共同企業体のビル管理会社と連携し、応急措置や区への報告など、速やかに対応しています。 一方で、職員の欠員が生じる状況が続いたり、利用者対応などの施設運営の課題に対し、その解決に向けた積極性が不足する場面もありました。今後、職員の確保や障害特性の知識の獲得・専門性の向上に向けて、指定管理者と連携・協力して取り組むとともに、指定管理者には、利用者対応や事業充実に向けて、積極的な提案や主体的な取組の着手を期待します。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価	A
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）